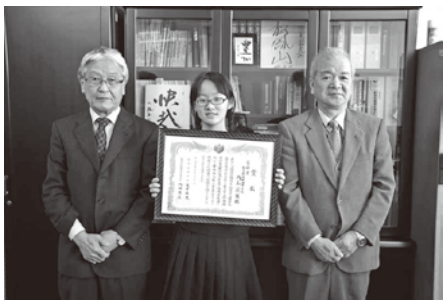
豊前の名門　宇都宮氏の歴史展 大好評のうちに幕

１２月２日～７日、アクロス福岡で「豊前の名門宇都宮氏の歴史展」が開催され、２，５７９名の来場者で賑わいました。会場には現在は福岡市近辺に住んでいるが、出身が築上町周辺だということで興味を持たれ来場した方もおられ、城井ノ上城址の写真等を見ては故郷を懐かしんでいました。

展示最終日には、豊前宇都宮氏研究の第一人者則松弘明先生による講座も開かれ、大盛況でした。則松先生の講座を聞いて、福岡市の方々も宿敵“宇都宮鎮房”について大いに興味や関心を持たれたようです。



全国中学生人権作文コンテスト表彰 ～おめでとうございます～

１２月１３日、築城中学校、椎田中学校、築城特別支援学校で全国中学生人権作文コンテストで福岡県奨励賞、行橋人権擁護委員協議会奨励賞を受賞した３人に賞状が贈呈されました。（敬称略）

福岡県奨励賞　内山　花梨
行橋人権擁護委員協議会奨励賞　御領　なつき、古川　大輔

交通安全願う「信号餅」

交通事故の発生が懸念される年末を控え、１２月１３日、八津田保育園で、交通安全を願う餅つきがあり、赤、青、黄色の信号餅を作りました。

１２月１４日に役場前で行われた街頭啓発では、交通安全指導員、女性ドライバー協会員、豊前署員、老人会、八津田保園児が参加して、園児の書いた交通標語、保護者が折った鶴とともにドライバーに手渡しました。

延塚奉行追善供養祭

１２月１５日、延塚記念館で第１７８回忌延塚奉行追善供養祭が開催されました。この供養祭は、江戸時代、凶作に困窮した農民を救うために年貢の軽減策を藩に無断で行い自害した小倉藩築城郡筋奉行延塚卯右衛門を供養し、その遺功を偲ぶものです。当日は、遺族、関係者らが出席し、岡山県他遠方からご出席の遺族の方もいらっしゃいました。また、供養祭の後には、綱敷天満宮にある顕彰碑を参拝しました。

築上西高等学校ボランティアクラブに感謝状

１２月１７日、長年にわたるボランティア活動に対する功績を讃え、新川町長から築上西高等学校ボランティアクラブ「Ｓクラブ」に感謝状を贈呈しました。

Ｓクラブは、町諸行事への参加や町内美化活動等さまざまな活動を通じて、社会貢献していただいています。

新 １００歳～おめでとうございます

１００歳のお誕生日を迎えた荒石スエ子さん（山添）を１月３日、町長が訪問し、祝い状と記念品を手渡しました。荒石さんは旅行と大正琴が趣味で、孫が９人・ひ孫が２０人もいらっしゃるそうです。町長は「１００歳おめでとうございます。これらかも長生きしてください」とお祝いの言葉を述べました。

１月１６日、１００歳のお誕生日を迎えた迫ちさとさん（湊南）を町長が訪問し、祝い状と記念品を手渡しました。迫さんは編み物が得意で、娘さんによると「好き嫌いなく３食しっかり食べるのが長生きのひけつです」とおっしゃっていました。

※この訪問は、新しく１００歳になる方を町長がお祝いするものです。

七 草がゆで一年元気！

１月７日、椎田保育園では、一年の無病息災の祈りを込めた七草がゆを園児らが堪能しました。一年を健康に過ごせるようにと七草の話しを聞いた園児たちは、できたての七草がゆをおいしそうに口いっぱいにほおばっていました。

日 展入選作品を寄贈

１月１７日、行橋市出身で千葉県船橋市在住の画家原田康子さんから、町に絵画の寄贈がありました。今回寄贈された作品「網のある風景」は、生まれ育った行橋の長井の浜をモチーフに描いた作品です。原田さんは「当時は風を変えたいと思って描きました。いい絵を選んでもらってありがとうございました」と話していました。寄贈をうけた新川町長は「結構な絵をありがとうございます。大事に飾らせてもらいます」とお礼をのべました。

信 号機（押しボタン式）が設置されました！

１２月上旬、石堂の国道１０号に信号機（押しボタン式）が設置されました。

この場所は、小学校の通学路で、横断歩道は設置されていたものの、信号機がなく、交通量が多いため、警察・国・地元により協議を重ねておりましたが、今回、警察による信号機設置、国交省による歩道の縁石工事（切り下げ）及び防護柵（ガードパイプ）設置が行われました。